

2018年2月21日



クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」の 新しい音楽演出が始まります！



クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」では、2018年2月27日（火）出発の3泊4日コースから、株式会社サウスポイントさまに博多駅「金星」及び車内の音楽・写真等を担当していただくこととなりました。音楽ディレクターに岩崎大輔氏を迎え「ななにんのピアニスト」がヴァイオリンやバンドネオン・ギター等とスペシャルデュオを結成し、新たな音を奏でます。今後も「ななつ星」の旅を通して、お客さまの心の琴線に触れるような音楽等を提供してまいります。

1 「株式会社サウスポイント」について

主に都市型ホテルのハウスエージェントとして、音楽イベントの企画運営・ブライダル演出などを手がける。ホテル日航福岡でおこなわれていたジャズのビッグバンドセッションは夏の風物詩として定着。国内外問わず広く有名アーティストの招聘を実現すると同時に九州内の演奏家を広く起用し続けている。

2 音楽ディレクター紹介



■岩崎 大輔（いわさき だいすけ） ピアニスト／作曲家

1974年15歳でピアニストとしてデビュー、1981年ボストン・パークリー音楽院へ留学。ピアノ、作曲、編曲、和声学等を学ぶ。1991年より故郷の福岡に拠点を移し、NHKテレビドラマ「愛情旅行」、プレイステーションのゲームソフト「リフレイン・ラブ」の音楽を担当。

オーケストラとの共演や、邦楽・ジャズ・クラシックの融合したコンサート、CD製作のプロデュース、などの活動を国内各地でまたドイツ、韓国、中国など海外演奏の機会も増やしている。2008年、洋楽部門として初めて福岡市文化賞受賞を果たす。

■岩崎大輔氏メッセージ

特別な時間、空間、ふれあい、そして音楽。世界を代表するクルーズトレインにふさわしい音楽を若きミュージシャン達と協力して作りあげていきたいと思っております。

3 「ななにんのピアニスト」（別紙1参照）

岩崎大輔氏の音楽監修のもと、九州を中心に活躍するピアニストの中から、選ばれたピアニストが「ななつ星」のラウンジカーの演出を担当します。岩崎大輔氏を含めて「ななつ星」にちなみ、ピアニストは7人とし、全ての運行で演奏いたします。

4 「ななつ星」スペシャルデュオ（別紙2参照）

ピアノと共にヴァイオリン、フルート、バンドネオン、アコーディオン、ギターなど音色が美しく様々なジャンルを表現できる楽器でデュオを組み、「ななつ星」車内に新たな音をお届けします。

※運行日ごとに、ピアニストの他に1種類の楽器の演奏者が乗車します。

5 篠笛奏者「佐藤和哉氏」も参画（別紙3参照）

佐賀県唐津市出身で、「唐津くんち」の響きを篠笛で奏でる佐藤和哉氏も参画します。

今後、「ななつ星 in 九州プレミアム」等の特別なツアーや、イベントで登場する予定です。

6 開始日

3泊4日コース：2018年2月27日（火）出発分から

1泊2日コース：2018年3月3日（土）出発分から

ななつ星 ななにんのピアニスト



結城 健之（ゆうき けんじ）

福岡県出身 浜松学芸高等学校電子音楽科専攻卒業。幼少の頃よりエレクトーンをはじめ、二十歳で上京。作曲活動を行いつつ、レストランやブライダル等で演奏。

2007年より活動拠点を福岡に移し、シャンソンを中心とした演奏活動を行う。

その指が奏でる美しく滑らかな演奏はあらゆる場所で高く評価されている。



村田 勇希（むらた ゆうき）

1996年生まれ 福岡市出身 2007年直方市のおがたジャズフェスタにてとびうめジュニアスターズのピアニストとしてジャズを演奏する。

2014年第一高等学校音楽科卒業 2014年アイルランドへ留学 2017年ニューパーク音楽大学(Newpark Music Centre)卒業。学士号取得（アイルランド共和国、ダブリン）



畑野 圭慧（はたの よしえ）

大阪芸術大学通信教育部芸術学部卒。在学中より本格的に活動を開始し、独自のスタイルと音楽表現の追求に励む。天性のセンスを活かした耳コピーや即興性の演奏も得意としており、そのレパートリーの多さと様々なシーンへの対応には確かな定評がある。2014年12月オリジナル曲『Canvas』がdocomo九州支社CMとのタイアップ決定。更なる活動の場を広げて、福岡・佐賀を中心に九州内外問わず、精力的に活動中。



松元 沙綾（まつもと さあや）

ビックバンド“Advanced Music Gallery”のピアニストでもあり、2015年、2016年にはボーカリスト&フリーゲルホルン奏者のTOKU氏のレコーディング、そして九州ツアーにも参加。現在は福岡のジャズスポット、ライブハウス、ホテルバーなどを中心に年に100本以上のライブ活動を行っている。



花田 久美子（はなだ くみこ）

福岡市在住のピアニスト。6歳からピアノを学ぶ。西南大学外国語英語専攻卒業。学生時代にバンドでの演奏を始める。クラシックやジャズの研鑽を経て、様々なジャンルの音楽家と共演。2006年よりジャズピアニストとして福岡を拠点に本格的に活動。

美しい音色と、丁寧な歌心溢れる演奏を目指している。



原田 麻由（はらだ まゆ）

福岡市出身。桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。2014年よりフィンランドに拠点を移し、数々のコンサートに出演。中でも2015年ヘルシンキで行われた「SIBA-TOMOコンサート」では、若手日本人作曲家・横山未央子氏の作品を演奏し絶賛を浴びる。テオドール・パラスキヴェスコ、パーヴァリ・ユンパネンなどの著名なピアニストに師事。現在、シベリウス音楽院大学大学院在籍。

ななつ星 スペシャル・デュオ

九州を中心に活躍するななにんのピアニストとスペシャルユニットとしてハーモニーを奏でてくれる様々なアーティストを選抜。

ピアニストのピアノ演奏を伴奏に、ヴァイオリン、フルート、バンドネオン、アコーディオン、ギター、ヴィオラ、篠笛など音色が美しく様々なジャンルを表現出来る楽器とコラボ。旅情を盛り上げてくれる世界の音楽を奏でます。

ななつ星音楽監修・岩崎大輔氏とともに素晴らしい演奏をお届けします。

川波幸恵 バンドネオン奏者

福岡県宗像市出身。福岡女学院、東京音楽大学卒業。小松亮太、西塔祐三に師事。『チェ・バンドネオン世界コンクール2015』(in VERMONT, USA) 初代優勝者。小説『忘却の調べ〜オブション』横溝正史ミステリー大賞（テレビ東京賞受賞作）のTVドラマ化では本人役で出演など面白い経験の持ち主。



新井武人 アコーディオン奏者

やわらかくあたたかな存在感で魅了するソロのほか、さまざまな楽器とのデュオ・トリオ・バンド参加、サーカスパフォーマーや大道芸人との共演などあらゆる演奏形態でアコーディオンの可能性を広げ、キャラクターとしてのセンスを発揮する。



松本さくら ヴァイオリン奏者

長崎県長崎市出身。3歳よりヴァイオリンを始める。第59回全日本学生音楽コンクール福岡大会第2位。在学中、アクロス弦楽合奏団に参加し、第5回定期演奏会でソリストとして出演。東京芸術大学を卒業後、響ホール室内合奏団、大村室内合奏団など九州を中心に活動中。九州交響楽団客員。



橋口武史 ギター奏者

長崎市出身。山下 亨氏に師事。第32回九州ギター音楽コンクール優勝。第30回、および第38回東京国際ギターコンクール入賞。2008年より韓国やロシアなどのギターフェスティバルに3回招聘される。これまでに3枚のCDをリリースし、TV CMの音楽やクロスFM、FMからつのパーソナリティーを担当。



中西弾 ヴァイオリン奏者

福岡教育大学音楽科芸術コース卒業。第10回宮日音楽コンクールにて優秀賞を受賞。九州を中心にソロ、室内楽、オーケストラなどで活動する傍ら文化庁芸術家派遣事業として毎年愛媛県西条市で演奏を行う。楽曲制作も精力的に行っており、ミュージカルや舞台、映画等への楽曲提供も行っている。



太田圭亮 ヴァイオリン奏者

九州芸術工科大学（現九州大学）音響設計学科にて音響工学の基礎を学ぶ。2010年よりヴェネツィア合奏団 元コンサートマスターのグラウコ・ベルタニンに師事。現在、「コルダムジカ」主宰として、イタリアの演奏家との交流をはじめ、様々なコンサートを企画している。



甲斐典子 フルート奏者

熊本市出身。現在、福岡を拠点に九州全域で活躍しており、クラシック・ジャズ・ポップス・邦楽等々、そのジャンルも幅広く、いろんなユニットで演奏をこなせるフルーティストはめずらしく、マルチフルーティストとして西日本唯一と高い評価を得ている。



石川雄一 ギター奏者

高校卒業後、福岡コミュニケーション専門学校に入学。在学時に、Los Angels Music Academy奨学金の試験を受け、全額免除で合格し、入学。2001年8月にStanford大学Jazz summer seminarに参加。帰国後、福岡市内中心に精力的にライブ活動を行っている。



櫻野貴史 ヴァイオリン奏者

武蔵野音楽大学卒業。映画や蜷川幸雄演出の舞台などに出演。スターフライヤーの機内BGM、Honda CarsのCMや番組、歌手のMACO、お笑い芸人など様々なアーティストのレコーディングを行い、合奏団やオーケストラ、様々なアーティストに編曲を手がけ提供している。



浦ヒロノリ サックス奏者

1986年生まれ。福岡県出身。高校卒業後にバークリー音楽大学へ奨学金を得て入学。在学中、バートバカラックのトリビュートコンサートなどに選抜され出演。ソリストにも選ばれる。2011年10月には日本人として初めて、ウクライナで開催される国際ジャズフェスティバルに出演し好評を博す。



森下香蘭 ヴィオラ奏者

東京音楽大学付属高校、同大学器楽科ヴィオラ専攻卒業。在学中からクラシック、ポップスのジャンルで活躍。また、キングレコードからピアノトリオ（ポップス）のユニットでCDをリリース。

九州に拠点を移してからは福岡を中心に国内外で活躍。



永野紗佑里 チェロ奏者

宮崎県宮崎市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業。第13回宮日音楽コンクール最優秀賞及びグランプリ及び全日空ヨーロッパ賞を受賞。2012年、世界的なクラリネット奏者で指揮者のカールマン・ベルケシュ氏と室内楽で共演、ハンガリー大使館に招かれてコンサートを行う。



篠笛奏者「佐藤和哉氏」

旅の中で車窓へ広がるのは日本の原風景この原風景の中、
旅情とそして四季を心に留める。そんな力が音楽にはあります。
この旅情をより深く豊かにお客様へ届けるため、篠笛の音色をセレクトしました。

ななつ星への新しい提案としてピアノ×篠笛をご提案します。
そしてそのイメージを強く打ち出してくれるのは篠笛奏者「佐藤和哉氏」です。
佐賀の祭り、唐津くんち出身の彼を起用し、九州を走るななつ星の新しい“音”をご提案いたします。

※「ななつ星in九州プレミアム」等の特別なツアーや、イベントで登場する予定です。



佐藤和哉 [篠笛奏者・作曲家]

篠笛奏者として国内外で活動。
「二十一世紀ノスタルジア」と評される佐藤和哉作品の数々は、今を生きる自分の心と素直に向き合うことで紡ぎだされる。
2013年、自身作曲の『さくら色のワルツ』が、ゆずの『雨のち晴レルヤ』のモチーフ曲として採用され、NHK朝ドラ「ごちそうさん」の主題歌となる。同年、ゆずと共に『NHK紅白歌合戦』に出場。2016年には佐賀県嬉野市の市曲「ふるさとの空よ」を制作するなど活動の幅を広げている。